

特別支援学校教員における子どもの行動の見立ての変容に関する予備的研究 —行動コンサルテーションを通して—

Improvement of the Support by Teachers in school for special needs educations : A pilot study

○土田菜穂・中鹿直樹

○Naho Tsuchida, Naoki Nakashika

立命館大学 総合心理学部

College of Comprehensive Psychology, Ritsumeikan University

Key words : 援助付き「できる」、行動コンサルテーション、三項随伴性

問題と目的

「援助付き『できる』」とは、「こんな援助があれば(行動が起こった後の対応も含む)、こんなことができる」という情報であり、三項随伴性を基本にした行動の見立てである。「援助付き『できる』」の拡大は、当事者の行動的QOLの拡大につながる。さらに、支援者にとっても、先行条件や行動が起きたあとの結果に目を向けることを意味し、行動を引き出すための手立てや支援を考える機会が得られることで、支援行動のスキルアップにもつながる。しかし、対人援助の現場ではあまり認識されておらず、「援助付き」の部分は、可視化されず表現されてしまう可能性がある(望月, 2010)

本研究目的は、行動コンサルテーションを通して、特別支援学校教員における対象生徒の行動の見立てがどのように変容するか分析することである。

方法

参加者：対象生徒は、特別支援学校高等部に在籍する男子生徒であった。相談内容は、不適切な場面で大きな声で話すことが挙げられた。コンサルテーションを受ける支援者は、対象生徒の担任であった。第一筆者がコンサルタントであった。

設定：行動コンサルテーションは、面談・観察期・計画期・介入期の流れで実施した。始めに担任との面談で、対象生徒の標的行動の確認と基礎情報の聞き取りを行った。次に、担任が必要な情報を集める観察期を設定した(一週間の中で大きな声を出す場面、普通の声で話す場面、小さな声 or 声を出さない場面を色分けしてチェックした)。計画期では、担任の記録をもとに、標的行動の機能の同定と介入の計画を立てた。介入期は、担任が直接的な支援者となり、コンサルタントは一週間に一度担任から対象生徒の様子の報告を受けて、その結果をまとめたものを翌週月曜日までに担任へフィードバックした。原則としてメールでやり取りを実施した。月に一度、コンサルタントは直接観察と担任との話し合いを実施して、介入の効果を検討した。

従属変数：①担任からの報告の内容、②担任が対象生徒の行動を三項随伴性シート(先行条件—行動—結果)で表現することとした。

手続き：面談から介入期に至るまで、コンサルタントと担任との話し合いにおいて、担任が三項随伴性シートを

作成する時間を設定した。必要に応じて、コンサルタントは加筆修正ポイントを伝えた。話し合いでは、三項随伴性シートをもとに行動の見立てを確認して、次に確認したいことや介入のポイントなどについて意見交換した。

結果と考察

面談時は、担任より対象生徒がどんな場面で大きな声を出すか報告された。「先行条件」「行動」の情報は得られたが「結果」に着目した報告はなかった。コンサルタントが代行してシートを作成した。計画期の話し合いでは、観察期で収集した情報をもとに、大きな声を出す場面、普通の声で話す場面、小さな声 or 声を出さない場面の情報がそれぞれ報告された。その情報をもとに標的行動に関する「先行条件」「行動」「結果」の情報が得られた。担任によるシート作成では、はじめは「行動」の欄にすべての内容も書き込んでいたが、再度シートの説明をすると、それぞれの項目に記入することができた。そのシートをもとに標的行動の機能を同定することができた。介入期の話し合いでは、対象生徒の様子の報告を受けて介入の効果を検討した。介入の手続きを変更する際は、前回のシートを活用して変更点を確認した。また、適切な声の大きさで話ができただけのエピソードがいくつか報告された。シートの作成では、「先行条件」「行動」「結果」のそれぞれの内容を口頭でコンサルタントに確認したあと記入することができた。

三項随伴性シートを作成する時間を設定して、事前にコンサルタントと情報を確認すれば、担任が三項随伴性を用いて対象生徒の行動を見立てることが可能となった。また、面談では注目されなかった「結果」にも注目するようになり、適切な行動に関する報告が増えた。今後の課題は、三項随伴性で子どもの行動を見立てるだけでなく、対象生徒の行動に対して「援助付き『できる』」の表現として変換するための条件を検討することである。

文献

望月昭他(編)(2010) 対人援助学の可能性 福村出版。